

北海道自主夜間中学シンポジウム—フォーラム

第1回実行委員会@札幌 2012年5月26日(土)

札幌市男女共同参画センターエルプラザ2階消費者サロン

参加：札幌遠友塾(富田、横山、岡野)、旭川遠友塾(因幡)、釧路「くるかい」(添田)、
函館遠友塾(今西)、北海道に夜間中学をつくる会(飯塚、泉、工藤朱、工藤慶、
篠原、船木、森川)

話合事項

1. 2012年度 北海道自主夜間中学交流会実行委員会のたちあげ
実行委員長：賀根村伸子、事務局長：泉雅人
2. 北海道自主夜間中学シンポジウム企画案について
実行委員会話合いのあと、添田さんが釧路市と打合せ
(赤字部分は2012年5月28日 市役所・高木さんとの打ち合わせ後に添田が提案)

日時：2012年9月29日(土) 15:00~18:30

会場：釧路市生涯学習センター「まなぼっと」多目的ホール(最大 ~~150~~130名収容)

内容： 開会のことば&趣旨説明	15:00~15:10
【基調講演】 見城慶和氏	15:10~15:40 (30分)
【学習者の生活体験発表】	15:40~16:20 (40分)
ワークショップ	16:20~17:50 (90分)
最大7名×20班	
ポスター報告会	17:50~18:15 (25分)
見城先生からのご講評	18:15~18:25 (10分)
閉会のことば	18:25~18:30 (5分)
懇親会	19:00~21:00

浜番屋(会費3,000円)

「私の思い、私たちの願い—夜間中学のこれからを考える—」(案)

参加見込み数

釧路 30名 札幌 60名

旭川 15名 函館 5名

一般 20名 合計 130名

【共通テーマ】 自己紹介をかねて、なぜ夜間中学に来たのか
⇒全員分を集約して貼る。

【グループテーマ】 4つのテーマに分かれてグループで作業

①地域との連携

②私にとって夜間中学とは

③夜間中学で学んで

④もっとすてきな夜間中学にするために

発表会 15:40~16:20

作業 16:20~17:50

共有 18:15~18:25

- ・受講生の声、思いを「見える化」
- ・活動がもっとよくなるための生徒側からの要望
- ・受講生のニーズに現状があっているのかを確認
- ・こんな学校があることを知ってほしい
- ・なぜ夜間中学が必要なのか
- ・受け入れる枠を狭めないでほしい。
- ・受講生の思い、ニーズ
- ・学び直しということばは未就学者がいるのでどうかと思う
- ・学ぶことが生きることの証と喜びとなる
- ・基礎教育
- ・前向きなイメージを
- ・当事者
- ・思い、声
- ・学びあう

懇親会 19:00 に変更 浜番屋

移動：函館 ①レンタカー＋高速＋ガソリン ①の方向で道と協議

②JR＋前泊＋後泊

旭川 バス借り上げ 旭川⇄釧路

15名ほど利用してもらえないか

札幌 バス借り上げ 札幌⇄釧路

×2台

活動紹介パネル 各団体がつくる会事務局に情報を伝える

作成は札幌遠友塾横山さん

配布資料 つくる会 舟木さん 費用はつくる会

記録集製本 テープおこし つくる会 70頁×300部

ワークショップまとめ 添田

チラシ 添田&釧路市

後援依頼 釧路市・高木さん

(道教委、札幌市教委、旭川市教委、函館市教委、釧路市教委)

協力 釧路自主夜間中学「くるかい」

北海道に夜間中学をつくる会

3. 実行委員会会計予算について

今年度については、交通費の支援があるためその他宿泊費用等については、各自主夜間中学で独自に検討すること。

4. 次回実行委員会の日程について

添田さんが釧路市と検討した後、次回日程を決め、主に札幌在住者で話し合う。